

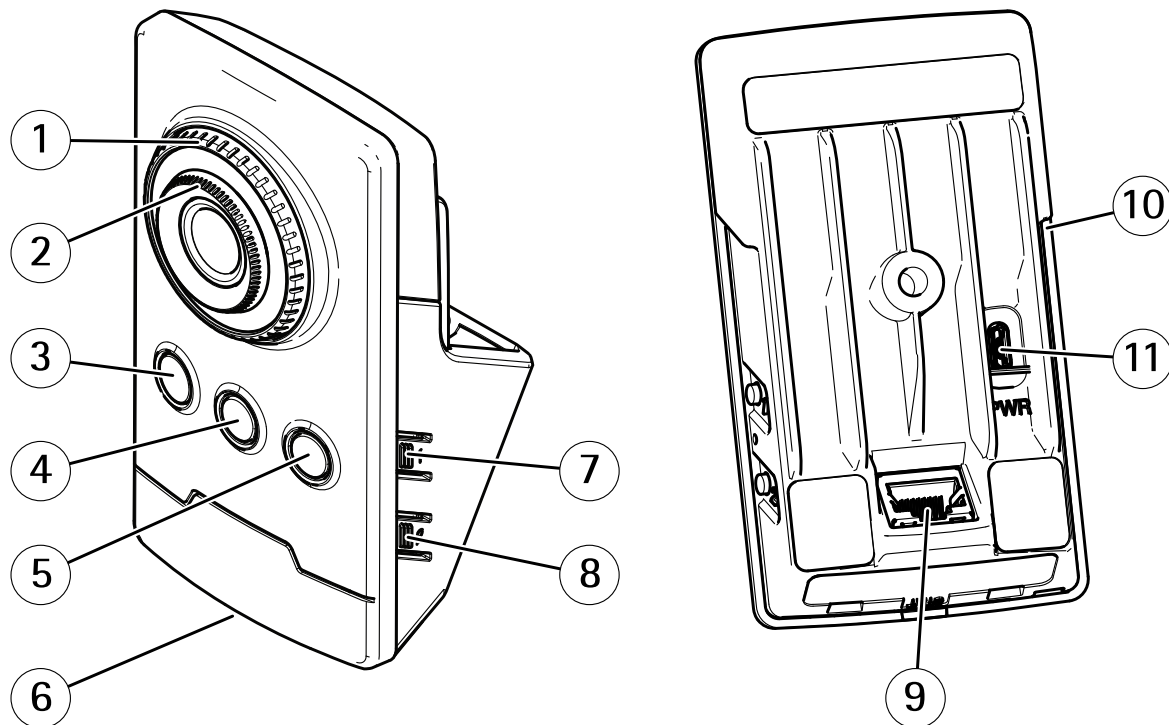
AXIS Companion Cube L

ユーザーマニュアル

AXIS Companion Cube L

AXIS Companion Cube Lについて

AXIS Companion Cube Lについて



- 1 フォーカス固定リング
- 2 フォーカスリング
- 3 IR LED
- 4 PIRセンサー
- 5 スピーカー
- 6 ステータスLED
- 7 コントロールボタン
- 8 使用しません
- 9 PoEネットワークコネクタ
- 10 SDカードスロット
- 11 電源コネクタ

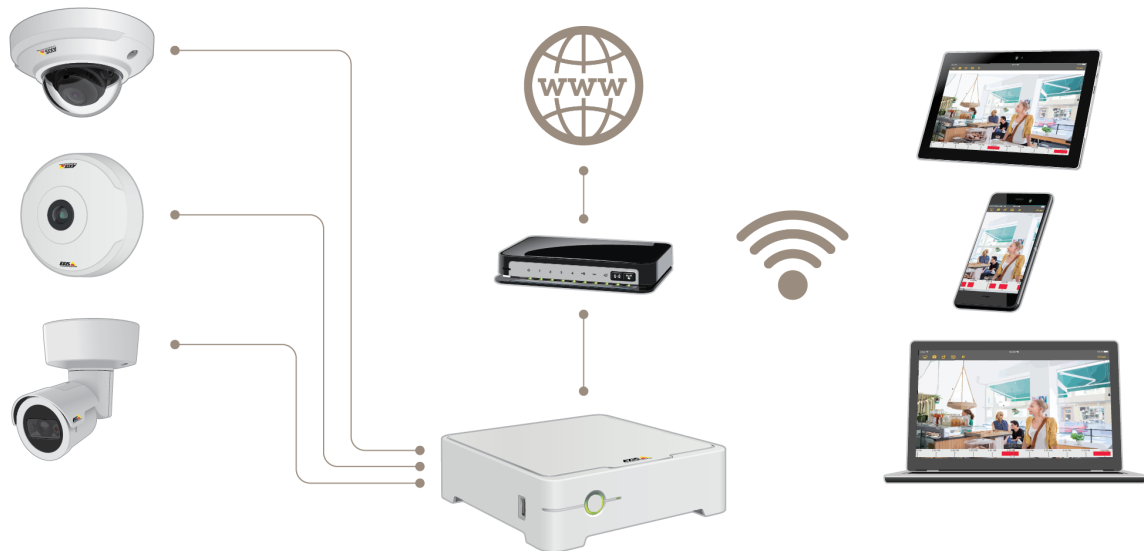
PIR動体検知について

本製品は、受動型赤外線 (PIR) センサーを使用して、日中と夜間の動きを検知します。カメラビュー内で何らかの動きが開始または停止すると、ビデオ録画がトリガーされます。

AXIS Companion Cube L

AXIS Companionソリューション

AXIS Companionソリューション



AXIS Companionは、小規模なビデオ監視システムで求められる基本要件を満たすように設計された、完全なエンドツーエンド監視ソリューションです。

AXIS Companionソリューションは、以下の要素で構成されています：

- ファームウェア8.40以降を搭載したAXIS Companionカメラ、Axis IP カメラおよびエンコーダ。
- AXIS Companionレコーダー。
- メモリーカードやスイッチなどのAxisシステムアクセサリ。
- Windowsコンピューター、モバイルデバイスおよびテレビストリーミングデバイス (iOSおよびAndroid) 用のAXIS Companionソフトウェア。

AXIS Companion Cube L

AXIS Companionを使用して作業を始める

AXIS Companionを使用して作業を始める

注

システムの設定を行うときはインターネットアクセスが必要です。

インストールの概要:

1. 4ページMyAxisアカウントを登録する
2. 5ページハードウェアのインストール
3. 5ページデスクトップアプリをインストールする
4. 6ページサイトを作成する
5. 7ページモバイルアプリをインストールする

システムのインストールの結果:

- すべてのAxisデバイスで**ファームウェア**がアップグレードされます。
- デバイスの**パスワード**が設定されます。
- デフォルト設定によって**録画**が有効になっています。
- **リモートアクセス**が有効になっています。

MyAxisアカウントを登録する

axis.com/my-axis/loginで**MyAxis**アカウントを登録します。

多要素認証 (MFA) をアクティブにすることで、MyAxisアカウントの安全性を高くすることができます。MFAは、ユーザーの身元を確認するために別の確認レイヤーを追加するセキュリティシステムです。

MFAをアクティブにする

1. <http://auth.axis.com/user-center/account/security-settings>に移動する。
2. **2段階認証**をオンにします。

ログインページにリダイレクトされます。

3. **MyAxis**の資格情報を使用してログインします。

MFAがアクティブになりました。

以下の方法でMFAがアクティブな場合にログインします。

1. お使いの**MyAxis**アカウントにログインします。

メールが送信されます。

2. 電子メールを開き、**[Authenticate (認証)]** をクリックします。

メールを受信しなかった場合は、迷惑メールフォルダー内にあるか確認してください。そこにメールが無い場合は、ITサポートにお問い合わせください。

AXIS Companion Cube L

AXIS Companionを使用して作業を始める

ハードウェアのインストール



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/22469#t10145117_ja

製品のインストールビデオ。

1. カメラのハードウェアをインストールします。
2. LANポート経由でレコーダーをネットワークに接続します。

注

レコーダーがない場合、ビデオを録画するにはSDカードを備えたカメラが必要です。

3. カメラをレコーダー内蔵のPoEスイッチまたは外部PoEスイッチに接続します。
4. コンピューターをレコーダーと同じネットワークに接続します。
5. 電源をレコーダーに接続します。

重要

まずレコーダーに電源コードを接続し、電源ケーブルをコンセントに接続する必要があります。

6. 録画やカメラが起動するまで数分間待ってから、続行してください。

▲注意

オーバーヒートを避けるため、換気の良い環境にレコーダーを置き、レコーダーの周りに十分なスペースを確保してください。

デスクトップアプリをインストールする

1. axis.com/products/axis-companion/に移動し、[Download (ダウンロード)] をクリックして、Windows用のAXIS Companionデスクトップアプリをダウンロードします。
2. お使いのMyAxisアカウントでサインインします。
3. ライセンス契約を読み、いずれかの選択肢を選んで続行します。
4. ファイルを任意の場所に保存します。
5. ファイルを開き、[Run (実行)] をクリックしてインストールを開始します。
6. デバイスに変更を加えることをアプリに許可する場合は、[Yes (はい)] をクリックします。
7. 言語を選択して [OK] をクリックします。
8. セットアップウィザードに従います。

AXIS Companion Cube L

AXIS Companionを使用して作業を始める

サイトを作成する



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/22469#t10112114_ja

サイトは、監視ソリューション (たとえば、店舗内のすべてのカメラ) への入り口です。1つのMyAxisアカウントで複数のサイトを追跡することができます。

注

古いバージョンのAXIS Companionをご利用の場合、AXIS Companionバージョン4では対応していないデバイスをご利用の可能性が考えられます。対応していないデバイスには、サードパーティ製NASデバイスや古いAxisデバイスが含まれており、これらのファームウェアは5.50やそれ以降にアップデートできません。ウィザードではこのような問題について通知し、それらに対処するのに役立ちます。

注

AXIS Companionバージョン4より前のバージョンで作成されたサイトは、サイトのリストには表示されません。詳細については、サポートWebページで提供されている移行ガイドを参照してください。

1. AXIS Companionデスクトップアプリを起動します。
2. お使いのMyAxisアカウントでサインインします。
3. **[Get started (開始する)]** をクリックします。
4. サイトの名前を指定し、会社名を入力します。
5. **[Next (次へ)]** をクリックします。
6. サイトに追加するデバイスを選択します。

パスワードで保護されているデバイスを選択するには、パスワードを入力する必要があります。

注

サポートされていないデバイスを使用している場合は、**[Read more (詳細)]** をクリックして、サポートされていない理由を確認できます。

7. **[Next (次へ)]** をクリックします。
8. パスワードを入力します。
このパスワードは、デバイスのWebページまたはAXIS Companionモバイルアプリのオフラインモードにアクセスするために使用します。
9. **[Next (次へ)]** をクリックします。

AXIS Companion Cube L

AXIS Companionを使用して作業を始める

10. [Ready to install (インストールの準備完了)] ページに、リストアが必要なカメラのリストが表示される場合があります。その場合は、[Restore device (デバイスのリストア)] リンクをクリックして、デバイスのWebページで問題を解決してください。
11. [完了] をクリックして、AXIS Companionがカメラを設定している間、待機します。

注

設定の完了までに数分かかる場合があります。

入門ビデオチュートリアルを見るには、*AXIS Companion*のチュートリアルを参照してください。

モバイルアプリをインストールする

AXIS Companion モバイルアプリを使ってシステムを設定すると、どこからでもコントロールできます。不審なアクティビティがあった場合には、リアルタイムでアラート通知が行われます。ビデオ録画を表示し、エクスポートすることもできます。

1. App StoreまたはGoogle Playに移動します。
2. **AXIS Companion 4**を検索し、ダウンロードします。
3. お使いの*MyAxis*アカウントでAXIS Companionにログインします。

このアプリの使用方法の詳細については、*AXIS Companion*のチュートリアルを参照してください。

AXIS Companion Cube L

日常的な使用


日常的な使用

低照度環境で製品を使用する方法

低照度または完全な暗闇の環境でも、本製品は赤外線 (IR) 照明を使用して白黒映像を表示します。製品がデイモードからナイトモードに切り替わると、赤外線照明がオンになります。赤外線照明がオフになっているか、まだ有効になっていない場合、低光量で画像ノイズが発生する可能性があります。

ビデオに音声を追加する方法



1.  に移動して、音声を追加するカメラを選択します。
2. 音声を有効にします。

カメラにアクセスする

1. コンピューターまたはモバイルデバイスで、MyAxisアカウントを使用してAXIS Companionにログインします。
2. カメラを含むサイトを入力します。


詳細については、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

ライブ映像を表示する



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/22469#t10074647_ja

1.  に移動します。
2. 表示するカメラを選択します。


ズーム、パン、スナップショット撮影の方法のビデオを見るには、AXIS Companionのチュートリアルを参照してください。

AXIS Companion Cube L

日常的な使用

録画を再生する



1.  に移動します。
2. タイムラインとカレンダーを使用し、録画を見つけます。
3. タイムライン中でカメラを選択し、再生マーカーを目的の時刻に移動します。



注

再生マーカーを移動すると、ビデオイメージが連続して更新されます。これにより、録画中の特定の瞬間を簡単に見つけることができます。

4. **Play (再生)** をクリックします。

録画を参照して再生する方法のビデオを見るには、*AXIS Companion*のチュートリアルを参照してください。

録画を保存する

1.  >  に移動します。
2. カメラ録画の開始時間と終了時間を選択します。
3. 録画を保存するカメラを選択します。
4. AXIS S3008 RecorderのUSBドライブに保存するには、**レコーダー USBに保存する**チェックボックスをオンにします。
5. 録画を保存します。

録画を保存する方法のビデオを見るには、*AXIS Companion*のチュートリアルを参照してください。

保存した録画を再生する

保存した録画を再生するには、AXIS File Playerで開いてください。

録画を保存すると、AXIS File Playerが同じフォルダーに保存されます。AXIS File Playerには、録画が行われた時間を示すタイムラインが表示されます。


AXIS Companion Cube L

日常的な使用

保存した録画を検証する

録画を検証すると、録画を最初に保存した後にタイムスタンプや映像が操作されていないことを確認することができます。この目的のために、録画を保存する際にデジタル署名がファイルに組み込まれます。このデジタル署名にパスワードを追加して、セキュリティを向上させることができます。

デジタル署名をパスワードで保護するには、次のようにします。

1. AXIS Companionで、 > [カスタマイズ] に移動します。
2. [録画] の下で、[録画を保存する際にデジタル署名のオプションを表示する] を選択します。
この後で録画を保存すると、[デジタル署名] ウィンドウが表示され、署名のパスワードを選択することができます。

録画を検証するには、次のようにします。



1. 保存した録画をAXIS File Playerで開きます。
2. [Tools (ツール)] をクリックし、[Verify digital signature (デジタル署名の検証)] を選択します。
3. パスワードが署名に適用されている場合はパスワードを入力し、[OK] をクリックします。
録画が有効かどうかを知らせるウィンドウが表示されます。

スナップショットを撮影する


ライブビューからスナップショットを撮影するには、次のようにします。

- ・  をクリックします。

録画からスナップショットを撮影するには、次のようにします。

1. タイムラインとカレンダーを使用し、録画を見つけます。
2. タイムライン中でカメラを選択し、再生マーカーを目的の時刻に移動します。
3.  をクリックして、検証モードを開始します。
 - 検証モードにより、録画されたビデオをフレームごとに進め、事象が発生した正確な瞬間を見つけ出し、その瞬間のスナップショットを撮ることができます。
4. 事象を見つけるには、サムネイル上でクリックし、30、15、5、1フレーム後方 (上部パネル) または前方 (下部パネル) に進みます。スライダーを動かすこともできます。
5. 目的のフレームが見つかったら、 をクリックしてスナップショットを撮ります。
 - ほとんどのカメラで、画面内のズームレベルに関わらず、カメラ映像全体がスナップショットとして撮影されます。映像の歪み補正に対応したカメラの場合、ズームインした映像がスナップショットとして撮影されます。



スナップショットを保存するフォルダーを変更するには、次のようにします。

1.  > [カスタマイズ] に移動します。
2. [Snapshots (スナップショット)] の下の設定を変更します。

AXIS Companion Cube L

日常的な使用

画像設定を調整する


1. [ > Cameras (カメラ)] に移動します。
2. 調整を行うカメラで [ > 画像の設定] をクリックします。

以下のような設定で画像を調整できます：

- ・ 外観
- ・ 露出
- ・ オーバーレイ
- ・ デイ/ナイト
- ・ プライバシーマスク
- ・ フォーカスとズーム

ビデオ品質の設定

画質の要件や使用できる帯域幅に合わせて、ビデオ品質を設定することができます。ビデオ品質の設定は、動体録画、連続録画、ライブビューに影響します。

1.  > [カメラ] に移動します。
2. 設定するカメラを右クリックし、[Video Quality Settings (ビデオ品質の設定)] を選択します。
3. 以下のプロファイル設定を編集します。
 - [High (高)] (画像の幅が640ピクセルを**超える**解像度)
 - [Low (低)] (画像の幅が640ピクセル**以内**の解像度)
 - Axis Mobile Streaming
4. [Axis Mobile Streaming] を選択すると、サムネイルとモバイルアプリの再生パフォーマンスが向上します。
 - Axis Mobile Streamingは、[High (高)] プロファイルが1つだけアクティブになっており、解像度がHD (1280x720) 以上に設定されている場合にのみ有効になります。Axis Mobile Streamingを選択すると、ストレージ使用量がわずかに増加します。
 - 録画の再生時には、Axis Mobile Streamingを有効にして録画されたもののみ [High (高)] と [Low (低)] を切り替えることができます。
5. [OK] をクリックして保存します。

ビデオ動体検知を設定する

動きが検知されたときのみ録画を実行すると、連続録画に比べてディスク容量と帯域幅を大幅に抑えることができます。

動体検知が頻繁にトリガーされる場合は、ビューの一部または特定のタイプのイベントを無視するように設定を調整することができます。



AXIS Companion Cube L

日常的な使用



このビデオを見るには、このドキュメントのWebバージョンにアクセスしてください。

www.axis.com/products/online-manual/22469#t10130736_ja

1. AXIS Companionで、 > [Cameras (カメラ)] に移動します。
2. カメラで [Motion detection (動体検知)] が有効になっていることを確認します。
3.  をクリックし、[Motion recording... (動体録画...)] を選択します。
4. [Motion recording (動体録画)] ダイアログで、[Settings... (設定...)] をクリックします。
5. 動体検知に含めるカメラビュー部分を選択します:
 - 動体検知に含める領域を設定するため、暗く表示されているエリアを編集します。
 - 動体検知から除外するエリアを作成するには、[Exclude area (除外範囲)] を選択し、明るく表示されているエリアを編集します。

注

正方形だけを描くことができるカメラモデルもあれば、より複雑な多角形を描くことができるモデルもあります。

6. [Advanced (詳細設定)] を展開して、フィルターの設定を調整します。
 - **Small objects filter (小さな物体フィルター)** — 動物などの小さな物体を無視します。
 - **Swaying objects filter (揺らめいている物体フィルター)** — 強風時に動く木や旗など、短い距離しか移動しない物体を無視します。

注

揺らめいている物体フィルターは、すべてのカメラモデルで使用できるわけではありません。

- **Short-lived objects filter (一時的な物体フィルター)** — 通過する自動車が発する光線やすばやく動く影など、短時間しか現れない物体を無視します。
7. [OK] を2回クリックします。

通知を設定する

カメラビューで特定のタイプの動きが発生した場合に、AXIS Companionからモバイルアプリに通知を送信することができます。


Motionトリガーは、以下のACAPに基づいています。

- AXIS Video Motion Detection
- AXIS Fence Guard

AXIS Companion Cube L

日常的な使用


ワークフロー:

1. デバイスでACAPがアクティブになっていることを確認します。
2. AXIS Companionで、 > [Events (イベント)] に移動し、ACAPを選択します。
3. 通知を受信するスケジュールを設定します。
4. [Activation (有効化)] の下で、通知を送信するカメラを選択します。

モバイルデバイスでの通知の受信:

- モバイルでMyAxisアカウントにログインしている場合、プッシュ通知がモバイルアプリに送信されます。
- AXIS Companion 4モバイルアプリをインストールする際は、通知を受け取るかどうかを尋ねるメッセージが表示されたときに同意する必要があります。後で通知を非アクティブ化する場合は、モバイルデバイスの設定に移動し、AXIS Companion 4アプリを選択して、通知を無効にします。


モバイルアプリで通知をオンまたはオフにするには、次のようにします。

1.  > [Notifications (通知)] に移動します。
2. [Motion detection (動体検知)] をオンまたはオフにします。

通知が送信されると、モバイルデバイス上にポップアップメッセージとして表示されます。メッセージをタップすると、進行中のイベントの再生画面が開きます。

ユーザーを追加する



1.  > [ユーザー] に移動します。
2. [追加...] をクリックします。
3. メールアドレスを入力し、アクセスレベルを選択してから、[OK] をクリックします。

以下のアクセスレベルを利用できます:

AXIS Companion Cube L

日常的な使用

管理者	 フルアクセス
オペレーター	 録画およびライブビューにアクセスできますが、サイト設定を変更することはできません
閲覧者	 ライブビューにのみアクセスできます

オフラインモードをアクティブにする

インターネットに接続していない状態でAXIS Companionを実行している場合は、オフラインモードにすることができます。これにより、[Live view (ライブビュー)]と[Recordings (録画)]がローカルで使用可能になります。ただし、インターネット接続がダウンしている間は[Configuration (設定)]メニューにアクセスできません。

オフラインモードをアクティブにするには、次のようにします。

-  > [Site (サイト)] をクリックし、[Offline mode (オフラインモード)] をオンにします。

注

ライブビューと再生はオフラインモードでのみ使用できます。その他のすべての操作には、インターネットへの接続が必要です。

オフラインモードでサイトにアクセスするPCは、カメラと同じサブネットに接続する必要があります。PCが接続されているいずれかのネットワークがインターネットに接続されている場合、オフラインモードを使用することはできません。

インターネットに接続せずにサイトにアクセスするには、サイトがオンラインである間にオフラインモードを事前に有効にする必要があります。

主にオフラインで使用されるサイトの場合は、静的IPまたはDHCP予約で設定することをお勧めします。

オフラインモードでは通知は送信されません。

外部ディスプレイにビデオを表示する




次のものがが必要です：

AXIS Companion Cube L

日常的な使用


- Apple TVまたはAndroid TVデバイス。
- モバイルデバイスにインストールされているAXIS Companion 4アプリ。
- Apple TVまたはAndroid TVデバイスのアプリストアからインストールされたAXIS Companion TVアプリ。
- カメラ、モバイルアプリ、およびTVアプリは、すべて同じローカルネットワークに接続されている必要があります。
- Android 6以降を搭載したAppleTV 4およびNvidia Shield。

手順は次のとおりです。

1. AXIS Companion 4モバイルアプリを開き、ログインします。
2. [Devices (デバイス)] >  に移動し、外部ディスプレイを選択します。

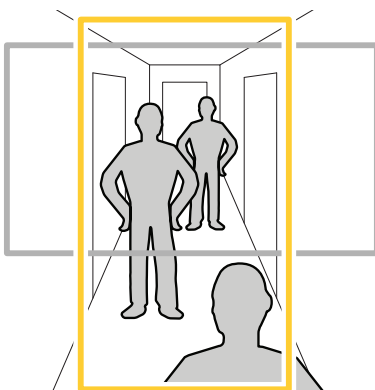
注

アイコンが表示されるまで数秒かかる場合があります。

3. 外部ディスプレイに表示するカメラを選択します。
4.  をタップし、設定が完了するまで待ちます。
5. 一度に1台のカメラを表示するか、最大16台までの分割ビューを作成することができます。
6. AXIS Companion 4 TVアプリが開いたら、アプリ内の移動方法に関する画面の指示をご覧ください。

狭いスペースを監視する

階段、廊下、道路またはトンネルなどの細長いスペースにおける視野をすべてよりよく活用するためには、Corridor Formatを使用します。



1. カメラまたはレンズを垂直視野に調整します。
2. AXIS Companionで、 > [Cameras (カメラ)] に移動します。
3. 調節するカメラの行で、 > [Image settings (画像設定)] をクリックします。
4. [Appearance (外観)] タブで、[Orientation (向き)] に適した角度を選択します。

AXIS Companion Cube L

日常的な使用

5. [Close (閉じる)] をクリックします。

ドアステーションに接続する

ドアステーションは、AXIS Companion デスクトップアプリとモバイルアプリの両方に接続することができます。これにより、呼び出しへの応答、ドアの開錠、モバイルデバイスでのドアステーションビデオの表示が可能になります。


注

ドアを開錠するには、ドアステーションがドアの電子ロックに正しく接続されている必要があります。ドアステーションのマニュアルには、この接続を正しく行う方法に関する情報が記載されています。ドアステーションのマニュアルを見つけるには、axis.com/products/access-control/network-door-stations を参照してください。

注

ドアステーションがお使いのコンピューターと同じネットワークに接続されていることを確認してください。そうでない場合、AXIS Companion アプリでドアステーションはデバイスの一覧に表示されません。

デスクトップアプリをドアステーションに接続する

1. AXIS Companion デスクトップアプリで、 > [Cameras (カメラ)] に移動します。
2. [Add devices (デバイスの追加)] をクリックし、ドアステーションを追加します。
これで、AXIS Companion デスクトップアプリでドアステーションに応答できます。

モバイルアプリをドアステーションに接続する

1. 16 ページデスクトップアプリをドアステーションに接続する。
2. AXIS Companion 4 モバイルアプリを起動します。
3. デスクトップアプリで使用したものと同一 MyAxis アカウントにログインします。
これで、AXIS Companion 4 モバイルアプリでドアステーションに応答できます。


他のユーザーがドアステーションにアクセスできるようにするには、次のようにします。

1. AXIS Companion デスクトップアプリから、 > [Users (ユーザー)] に移動します。
2. ユーザーをサイトに招待します。

ドアステーションからの呼び出しをオフにするには、次のようにします。

1. AXIS Companion 4 モバイルアプリで、[User (ユーザー)] に移動します。
2. [Notifications (通知)] に移動し、[Door station calls (ドアステーション呼び出し)] をオフにします。

サイトにカメラを追加する

1. カメラをレコーダー内蔵の PoE スイッチまたは外部 PoE スイッチに接続します。
2.  > [Cameras (カメラ)] に移動します。
3. [Add devices (デバイスの追加)] をクリックします。

AXIS Companion Cube L

日常的な使用

4. サイトに追加するデバイスを選択します。

パスワードで保護されているデバイスを選択するには、パスワードを入力する必要があります。

注

サポートされていないデバイスを使用している場合は、**[Read more (詳細)]** をクリックして、サポートされていない理由を確認できます。

5. **[Next (次へ)]** をクリックします。

6. パスワードを入力します。

このパスワードは、デバイスのWebページまたはAXIS Companionモバイルアプリのオフラインモードにアクセスするために使用します。

7. **[Next (次へ)]** をクリックします。


8. **[Ready to install (インストールの準備完了)]** ページに、リストアが必要なカメラのリストが表示される場合があります。その場合は、**[Restore device (デバイスのリストア)]** リンクをクリックして、デバイスのWebページで問題を解決してください。

9. **[完了]** をクリックして、AXIS Companionがカメラを設定している間、待機します。

注

設定の完了までに数分かかる場合があります。

サイトからカメラを削除する

1.  > **[Cameras (カメラ)]** に移動します。

2. 削除するカメラの行で、 > **[Remove (削除)]** をクリックします。

3. カメラで録画を実行中の場合は、**[動体録画と連続録画を停止する]** を選択して録画を停止します。

4. **[OK]** をクリックします。

AXIS Companion Cube L

トラブルシューティング

トラブルシューティング

LEDインジケータ

ステータスLED	説明
無点灯	接続時と正常動作時
緑	起動後正常に動作する場合、10秒間、緑色に点灯します。
オレンジ	起動時に点灯します。ファームウェアのアップグレード時と工場出荷時設定へのリセット時に点滅します。
オレンジ/赤	ネットワーク接続が利用できないか、失われた場合は、オレンジ色/赤色で点滅します。
赤	ファームウェアのアップグレード失敗。

SDカードスロット

推奨するSDカードについては、axiscompanion.comを参照してください。

ボタン

コントロールボタン

コントロールボタンは、以下の用途で使用します。

- 製品を工場出荷時の設定にリセットする。「20ページカメラをハードリセットする」または「21ページレコーダーをハードリセットする」を参照してください

技術的な問題、ヒント、解決策

問題	解決策
ライブビューがありません。	18ページ一般的な問題を解決するに移動します。
録画が利用できません。	18ページ一般的な問題を解決するに移動します。
カメラに接続できません。	18ページ一般的な問題を解決するに移動します。
エラー通知が表示されません: 「接続できません」	18ページ一般的な問題を解決するに移動します。
モバイルアプリに自分のサイトが表示されません。	AXIS Companionモバイルアプリのバージョンが4であることを確認してください。
ビデオストリームにラグが発生しています。	グラフィックカードが最新のドライバーで更新されていることを確認してください。

一般的な問題を解決する

再起動、デバイスの設定またはリセットを行う前に、システムレポートを保存することをお勧めします。

AXIS Companion Cube L

トラブルシューティング

21ページシステムレポートを保存するを参照してください。

1. カメラとレコーダーに電力が供給されていることを確認します。
2. インターネットに接続されていることを確認します。
3. ネットワークが動作していることを確認します。
4. リモートでない場合は、カメラがコンピューターと同じネットワークに接続されていることを確認します。

まだ動作しませんか？

5. カメラ、レコーダー、およびAXIS Companionデスクトップアプリに最新のファームウェアとソフトウェア更新プログラムがインストールされていることを確認してください。
「19ページファームウェアをアップグレードする」を参照してください。
6. AXIS Companionデスクトップアプリを再起動します。
7. カメラとレコーダーを再起動します。

まだ動作しませんか？

8. カメラとレコーダーのハードリセットを行って、完全に工場出荷時の設定に戻します。
20ページカメラをハードリセットするおよび21ページレコーダーをハードリセットするを参照してください。
9. リセットしたカメラをもう一度サイトに追加します。

まだ動作しませんか？

10. 最新のドライバーを使用してグラフィックカードをアップデートしてください。

まだ動作しませんか？


11. システムレポートを保存し、Axisのテクニカルサポートに連絡してください。
21ページシステムレポートを保存するを参照してください。

ファームウェアをアップグレードする

新しいファームウェアの更新により、最新の改善された一連の機能、機能、およびセキュリティ強化が提供されます。

1. リーダーデバイスのウェブページに移動します。
2. **System (システム)** > **Maintenance (メンテナンス)** に移動し、**Firmware upgrade (ファームウェアのアップグレード)** で **Upgrade (アップグレード)** をクリックします。
3. 画面上の指示に従ってください。

ナイトモードをオンにする光条件を変更する方法

1.  に移動して、本製品のWebページにログインします。
2. **[Settings > Image > Day and Night (設定 > 画像 > デイナイト)]** に移動します。
3. **[IR-cut filter (IRカットフィルター)]** が **[Auto (自動)]** に設定されていることを確認します。
4. **[IR illumination (赤外線照明)]** がオンになっていることを確認します。

AXIS Companion Cube L

トラブルシューティング

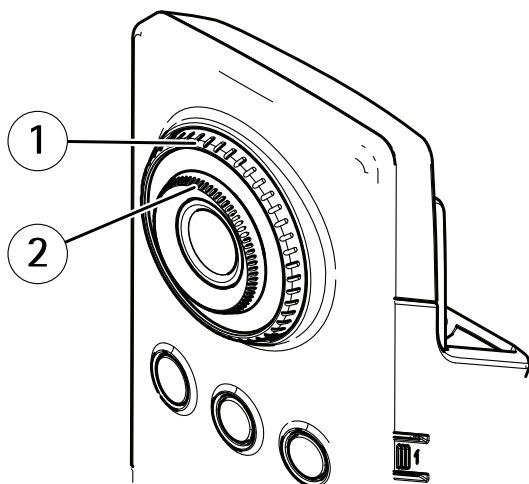
5. [Night threshold (夜間の閾値)] を使用して、ナイトモードをオンにする光条件を変更します。

マイク感度を調整する方法



1. 上記のアイコンに移動して、本製品のWebページにログインします。
2. [Settings > Audio > Input (設定 > 音声 > 入力)] に移動します。
3. [Gain (ゲイン)] を使用して、マイク感度を変更します。

カメラのフォーカスを変更する方法



- 1 フォーカス固定リング
- 2 フォーカスリング

1. フォーカス固定リングを反時計回りに回し、フォーカスリングをロック解除します。
2. フォーカスリングを回してフォーカスを調節します。
3. フォーカス固定リングを時計回りに回し、フォーカスリングの位置をロックします。

カメラをハードリセットする

注

ハードリセットを行っても、録画には影響しません。

注

ハードリセットを行うと、IPアドレスを含むすべての設定がリセットされます。

1. ハードリセットするカメラを選択し、サイトから取り外します。
17ページサイトからカメラを削除するを参照してください。
2. デバイスを電源から外します。
3. デバイスのコントロールボタンを押したままにし、電源に再接続します。

AXIS Companion Cube L

トラブルシューティング

ステータスLEDインジケーターがオレンジ色で点滅するまで、コントロールボタンを15～30秒間押し続けます。

4. コントロールボタンを離します。

プロセスが完了すると、ステータスLEDインジケーターが緑色に変わります。

これで本製品は工場出荷時の設定にリセットされました。

5. もう一度カメラをサイトに追加します。16ページサイトにカメラを追加するを参照してください。

レコーダーをハードリセットする

▲警告

レコーダーの電源がオンになっている間は、静かにゆっくりと動かしてください。突然動かしたり衝撃を与えたりすると、ハードドライブが破損する場合があります。

▲警告

ハードリセットを行うと、保存されているハードドライブの暗号化パスワードが削除されます。暗号化されたハードドライブの暗号化パスワードを覚えておかないと、すべての録画が完全に失われます。

注

ハードリセットを行うと、IPアドレスを含むすべての設定がリセットされます。

1. レコーダーの電源を切る：

レコーダーの前面にある電源ボタンを、ピープ音が聞こえるまで4～5秒間押し続けます。

2. レコーダーがオフになるまで待ってから、裏返してコントロールボタンにアクセスします。
3. コントロールボタンを押し続けます。電源ボタンを押して放し、レコーダーを起動します。コントロールボタンを15～30秒間押し、LEDインジケーターがオレンジ色に光ったらリセットボタンを放します。
4. レコーダーを所定の場所にゆっくり戻します。
5. プロセスが完了すると、ステータスLEDインジケーターが緑色に変わります。これで本製品は工場出荷時の設定にリセットされました。ネットワーク上に利用可能なDHCPサーバーがない場合、デフォルトのIPアドレスは192.168.0.90になります。
6. レコーダーに接続されているカメラをリセットします。20ページカメラをハードリセットするを参照してください。
7. ハードドライブが暗号化されている場合は、レコーダーをリセットしてから手動でマウントする必要があります。
 - 7.1 デバイスのウェブページに移動します。
 - 7.2 [System (システム)] > [Storage (ストレージ)] に移動し、[Mount (マウント)] をクリックします。
 - 7.3 ハードドライブを暗号化する際に使用する暗号化パスワードを入力します。

システムレポートを保存する



1. AXIS Companionでは、 > [Save system report (システムレポートを保存)] を参照してください。
2. Axisヘルプデスクに新しいサポート案件を登録する際には、システムレポートを添付してください。

